

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成27年度 講義要目(シラバス)

科目名	情報環境先端演習
英文名	Advanced Topics on Information Environment
学部学科	先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	大山 実

目的概要	次世代のContext Awareness 通信システムを構築するため設計手法を確立する。さらに、同システムを構築するために必要となるセンサネットワーク、自然言語処理、データベース、データマイニング、音声処理、画像処理に関する広範囲に渡る技術力を培うことを目的とする。
教科書名	科目の性質上、特になし。
参考書名	特に指定せず、適宜、紹介する。
評価方法	活動内容(50%)、報告書(20%)、成果物(30%)により、総合的に評価する。
テーマ・内容	次世代のContext Awareness 通信システムを構築するための設計手法を確立するために、基本となるセンサネットワークやデータベース技術を習得することが必要となる。さらに、より高度なシステムを構築するためには、自然言語処理技術や、音声処理、画像処理技術、データマイニング技術も必要となる。実施に当たっては、まず人間の行動を決定付けている要素の抽出を行い、これらを元の実験システムを構築し、実運用を行なうことにより、その有効性の評価を行なう。実験システムを構築する過程で、前記の技術に加えて、ソフトウェア設計手法、データベース構築手法、システム運用技術、システム評価手法等を習得することができる。実施にあたっては、研究室内外での議論や、国内外の文献調査や、学会・シンポジウム等に参加して論文発表を積極的に行うことにより、研究内容の充実を図る。
E-Mail address	<a href="mailto:ohyama@mail.dendai.ac.jp">ohyama@mail.dendai.ac.jp</a>
履修上の注意事項・学習上の助言	研究論文を効率的にまとめるために、同教員と積極的に議論し、報告を密に行うことが望まれる。